

第七十六回帝國議會 院 木材統制法案委員會 議錄(速記)第三回

付託議案
木材統制法案(政府提出)(第八一號)

會議

昭和十六年二月十九日(水曜日)午後一時十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 河野 一郎君

理事 淺井 茂猪君 理事 大橋清太郎君

理事 松浦周太郎君 理事 馬岡 次郎君

工藤十三雄君 松川 昌藏君

杉山元治郎君 手代木隆吉君

內藤 正剛君 長野 長廣君

箸本 太吉君 増永 元也君

松尾 四郎君

二月十八日委員紅露昭君及北勝太郎君辭任ニ付其ノ補闕トシテ松川昌藏君及渡邊泰邦君ヲ議長ニ於テ選定セリ

出席政府委員左ノ如シ

陸軍主計中將 石川半三郎君

農林次官 井野 碩哉君

農林省山林局長 井出 正孝君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

木材統制法案(政府提出)

○河野委員長 ソレデハ前會ニ引續キマシテ會議ヲ開キマス、大體本日適當ノ時間マ

デ質問ヲ致シマシテ、明日ハ政府ノ關係官

ト委員各位ノ懇談會ヲ開キマシテ、十分

忌憚ナク意見ノ御交換ヲ願フツテ、會議ヲ圓

滑ニ進メルヤウニ計ヒタイト思ヒマス、隨

テ本日ノ御質問ハ、成ベク懇談會ニ御譲リ

ヲ願ヒマシテ、サウデナイ點ヲ御尋ネ願フ

ト云フコトニシテ戴キタイ、尙ホ一寸附加

ヘテ置キマスガ、今日デ質問ヲ終ルト云フ

意味デハナク、今日一日ヤツテ、サウシテ明日其ノ中ニ挾ンデ懇談會ヲ開イテ、更ニ又質問ヲスルト云フ積リデスカラ、其ノ點ハ誤解ノナイヤウニ願ヒマス

○松浦(周)委員 ソレデハ今日大藏次官ニモ出テ貰ヒタイト思ヒマスガ……

○河野委員長 ソレハ會議ノ都合デ又御呼ビ致シマス——松尾委員

○松尾(四)委員 大臣ハ御出席ニナリマセヌカ、私ハ大臣ニ伺ヒタイト思ツテ、昨日ハ一應質問順ヲ變ヘテ戴イタノデアリマスガ、今日大臣ガ御出席ニナルナラバ、ソレマデ外ノコトニ付テ伺ツテ置キタイト思ヒマス

○河野委員長 大臣ニ代ツテ井野次官ガオイデニナリマスカラ、井野次官ニ成ベク御質問願フヤウニサレタイト思ヒマス

○松尾(四)委員 ソレデハ私ハ本案ノ條文ノ點ニ付テ一、二伺ヒタイノデスカ、本案ニハ行政官廳ト云フコトガ、各所ニ澤山書カレテ居ルノデスカ、此ノ行政官廳ト云フノハドノ官廳デゴザイマスカ

○井野政府委員 行政官廳ハ、條文ニ依リマシテ違ヒマスガ、農林大臣ト地方長官、此ノ兩方ヲ含シタ場合ニ、斯ウ云フ字ヲ使ツテ居リマス

○松尾(四)委員 條文ニ依ツテ違フト云フコトハ、ドウ云フコトデスカ、一寸分リニクイノデスカ、例ヘバ第二條ノ場合ノ行政官廳ト、或ハ第三條、第四條、各條ニ殆ド行政官廳ト云フコトガアル、サウカト思フ

ト、第六條ニハ「主務大臣必要アリ」云々ト書イテアル、是ハ少シ明瞭ニシテ置イテ貰ハナケレバ、私ノ是カラ御尋ネスルノニ、大變關係ガアリマスノデ……

○井野政府委員 是ハ命令事項及ビ勅令事項デ、大體第二條ノ行政官廳ト云フノハ、主務大臣詰リ農林大臣、或ハ地方長官、何レヲ指スカト云フコトハ、詳シク出ル譯デアリマス、命令事項ハ御配リシテゴザイマスカラ、之ニ付テ山林局長カラ一々御必要ガゴザイマスレバ申上ゲテモ宜シウゴザイマスケレドモ、大體事柄ニ依リマシテ、地方木材會社ニ關シマスルコトハ、主トシテ地方長官、ソレカラ木材會社ニ關シマスルコトハ、主トシテ農林大臣ト云フコトニナルト考ヘマス

○松尾(四)委員 サウ致シマス、此ノ第二條ハ、木材ノ價格ヲ指定シ、其ノ所有スル立木ヲ地方木材株式會社ニ賣渡スベキコトヲ命ズルト云フノデアリマスガ、是ハドノ官廳ガ命ズルノデスカ

○井出政府委員 二條ノ主務大臣ハ、原則トシテ地方長官ヲ稱シテ居リマス

○松尾(四)委員 サウスルト第二條ノ行政官廳ト云フノハ、地方長官ト心得テ宜シイヤウデアリマスガ、第二條關係タケテ先ヅ伺ツテ置キマス、ソレデ最初伺ヒ申上ゲタイノハ、木材生産ト言ツテ居ルノデスカ、木材ト云フノハ、苗木カラ植林ヲ致シマシテ、森林經營ヲ或ル年期ヲ通ジテ、ソレカラ立木ニナル譯デスカ、普通ソレヲ立木ト

言ツテ居マリシ、ソレカラ伐採ヲシテ、ソレガ一ツノ材木トナリ、今度ハ消費ニ入ツテ居ル譯デアリマスガ、ドノ方面カラ之ヲ生産ト言フカ、其ノ分界點ヲ何處ニ御付ケニナツテ居ルカト言フノデス

○井出政府委員 本法ニ於テ木材ノ生産ト言ヒマスルノハ、立木ヲ伐採致シマス、伐採シタ立木ヲ造材シテ丸太ニスルコト、及ビ丸太ヲ製材ニ致シマスコト、是等ノ生産部面ヲ總括シテ、木材ノ生産ト稱シテ居リマス

○松尾(四)委員 此ノ第二條ニ依リマス、木材ノ價格調整上必要アリト認ムルトキハ勅令ノ定ムル所ニ依リ立木ノ所有者ニ對シ價格ヲ指定シ其ノ所有スル立木ヲ地方木材株式會社ニ賣渡スベキコトヲ命ズルコトヲ得「トアリマス、價格ヲ指定シ賣渡スベキコトヲ命ズルト云フ行政官廳ハ、地方長官デアル、斯ウ云フコトニナリマスガ、是ハ甚ダ吾々ハ實際ノ立木所有者者ト致シマシテ危險ヲ感ジガスル、而シテ之ヲ第二條ノ關係ノ勅令ヲ見マスルト、其ノ勅令ニハ二項アル、一ツハ賣渡命令ヲ發動スベキ場合ノコトヲ記載シテアル、其ノ一項ト云フノハ、伐期ニ達シタ立木ニシテ、木材ノ價格調整上特ニ必要アルモノニ付キ、行政官廳ニ於テ其ノ伐採ヲ勸奨シタルモ、一定期間ニ於テ之ヲ伐採セザル場合ニ限ルコト、此ノ行政官廳ハ地方長官デアル、此ノ場合ニ於テハ地方長官ハ命令ヲシテ伐採ヲ命ズルコトガ出來ルト云フノデアリマス、ソレト第二

項ハ價格ヲ決メル條項デ、斯ウ云フ二ツガ勅令事項トシテ明カニナツテ居リマスガ、此ノ他ニ勅令ハモウ御決メニナリマセヌデスカ、ナルヤウナラバ此ノ際ソレヲ伺ツテカラ質問シタイト思ヒマス

○井野政府委員 第二條ノ規定ハ實際ニハ成ベク使ヒタクナイ、一種ノ傳家ノ寶刀ト申シマスガ、サウ云フ氣持デ立案ヲ致シテ居ルノデアリマシテ、立木ノ所有者ニ對シマシテ、木材ノ需給ノ調整上十分ニ伐採期ニ達シテ居ルニ拘ラズ、立木ノ所有者ガ中ソレヲ伐ツテ出サナイ、而モ算盤上カラ見マシテモ相當ニ有利デアルニ拘ラズ、出サスト云フ時ニ色々御勸メヲ致シマシテ、御勸メヲスル時ニ此ノ規定ガアリマシレバ、相當ニ強ク御勸メガ出來ルト云フ意味デ、此ノ規定ヲ運用シテ参リタイト考ヘテ居ルノデアリマシテ、勅令ニハ是レ以外ニ餘リ書クコトハ今豫想シテ居リマセヌ

○松尾(四)委員 伐期ニ達シタモノニシテ、其ノ伐採ヲ所有者ニ於テセザル場合ニ限ツテ命令ガ出來ルト云フ、運用ノ上ニ於ケル當局ノ御心持ハ分リマシタ、ソコデ此ノ木材統制法ヲ運用シテ行ク上カラハ、ソレデ宜イノデアリマスガ、森林法ノ關係カラ行キマス、是ハモウ施業案ガ決マツテ、伐採期ト云フモノガチャント規定付ケラレルコトニナルノデアリマス、是ハアナタノ方デ森林法ヲ御制定ニナツテ昨年實施サレタト云フコトヲ、先般本會議ニ於テ大臣カラ説明ガアリマシタ、ソコデ森林法ガ實施ニナルト、各、民有林ニ——私ハ主トシテ民有林ニ關係シテ居ルノデスガ、民有林ノ伐期ト云フモノハ施業案デ決マツテ居ル、老齡林カラ伐ツテ幼齡林ヲ段々養育スル、是ハ

森林資源ヲ涵養スルト云フ方面カラ規定付ケラレマシテ、勝手ニ濫リニ伐レナイト云フコトニ嚴重ニナルノガ、今度ノ施業案ノ精神デアツテ、ソレト牴觸スル所ガ出來テ來ルノデアリマスガ、森林法ニ依リマス、伐期ノ來タモノハ伐ラナケレバナラス、伐ラヌ譯ニハ行カナイノデス、若シ伐ラナイ場合ニハ地方長官ガ勝手ニ伐ツテモ宜イ、サウシテソレニ要シタ費用ヲ差引徴收シテ、其ノ森林所有者ニ森林代ヲ支拂ツテモ宜イト云フ位、現在ノ森林法デハ地方長官ガエライ權力ヲ持ツテ居ル、老齡林ガアツテ、伐期ニナツテ居ル木材ヲ、伐ル期間ガ森林法ニ依ツテ決マツテ居ルノガ施業案デアル、施業案ヲ立テテ我が國ノ森林資源ヲ涵養シヨウ、所謂百年ノ大計ヲ立テヨウト云フノガ森林法ノ本旨デアル、其ノ方デ行カレルノカ、又ドウモ木材ガ必要ガカラ、アノ山ニ相當老齡林ガアルカラ、老齡林ハ先ニ伐ラウト云フコトヲ地方長官ガ命令スルノカ、一方ハ森林法デ決マツタモノヲ——行政官廳ト云フノハ地方長官ノ場合モアルガ、主務大臣ノ場合モアルノデス、施業案ヲ動かスト云フコトハ容易ナラヌ問題デアリマスガ、是ハ餘程嚴重ニ檢討シテ施業案ヲ決スルノデスガ、ソレト矛盾シタ所ガアルト思ヒマスガ、今度ハドウ云フ風ニ御解決ナサル御積リデアルカ、御伺ヒ致シマス

○井野政府委員 只今御指摘ニナリマシタ、森林法ニ依ル森林組合ヲ民有林ニ作リマシテ、施業案ニ基イテ伐採スル、而モ其ノ施業案ハ伐期ニ達シナケレバ伐ラヌヤウニナツテ居ルコトハ當然デアリマス、ソレデ今マデノ考ヘ方カラ申シマス普通ノ時デアレバ伐期モ十分ユツクリ取り、治山治

水ノ關係カラモ十分考慮シテ、施業案ヲ編成シテ參ツテ居ルノデアリマスガ、現在ノ實情、即チ木材ノ需給ノ情勢カラ考ヘマシテ、或ル程度多少簡易ナ施業案ノ編成ト云フコトモ考ヘテ行カナケレバナラスト思フノデアリマス、ソレ等ニ依リマシテ、施業案ノ改訂ニ付キマシテハ、色々研究モ致サナケレバナラスト思フノデアリマスガ、此ノ第二條ニ書イテゴザイマス、其ノ所有スル立木ヲ地方木材會社ニ賣渡スベキコトヲ命令スルト云フ規定デアリマシテ、伐レト云フ命令デハナイノデアリマス、施業案ノ方ハ、伐期ニ達スレバ、ソレハ伐ルコトニモナルシ、又伐ラヌ時ニハ、行政官廳ガ伐ツテ伐ルト云フ規定モアルト思ヒマスガ、是ハサウ云ツタヤウナ立木ヲ持ツテ居ル所有者ガ、此ノ地方木材會社ニ賣渡スベキコトヲ命令スルコトヲ得ルト云フ規定デアリマスカラ、兩者ノ間ニハ矛盾ハナイト考ヘテ居リマス

○松尾(四)委員 是ハ隨分變ナ話デス、買フト云フコトハ、何ノ爲ニ立木ヲ買フノデスカ、伐ツテ木材ニスル爲ニ地方木材會社ガ立木ヲ買フノデス、賣渡スコトヲ命令ズルノハ、伐採セヨト云フコトナンデス、ソレヲ伐採ヲ伴ハナイト言ハレルノハ、ドウモ變ナモノデアリマセヌカ

○井野政府委員 伐採ヲ伴ハナイトハ私ハ申上ゲナイノデス、伐採ハ伐採デ、施業案ノ方カラ別ノ立場デヤリマスガ、此ノ方ハ地方木材會社ニ配給統制ヲサセル爲ニ、其ノ立木ヲ賣ラセルノデアリマスカラ、此ノ規定カラ見テモ、伐採ハヤハリ或ル程度許可サレルト云フコトハ認メザルヲ得ナイノデアリマス、兩者ノ間ノ立場ガ違ヒマス

カラ、矛盾ガナイト云フコトヲ申上ゲタノデアリマス

○松尾(四)委員 餘リ言葉ニ拘泥ハシマセヌガ、サウスルト實際ノ扱ヒ方ニ付テハ、ドウ云フ風ニナリマセウカ、此ノ施業案ヲ拵ヘル時ニ、幼齡林、老齡林ガ雜然トシテ入ツテ居ル、私ノ方ハ林業地トシテハ日本全國ノ先進地ト稱シテ居ルガ、數億圓ニ互ル民有林ガ雜然トシテ入ツテ居ル、ソレヲ施業案ヲ實施シテ、老齡林カラ老齡林カラ伐ツテ、サウシテ幼齡林ヲ助ケ、若イ木ヲ助ケテ、我が國ノ森林資源ヲ涵養シヨウト云フ、此ノ嚴格ナ森林法關係ノ法律ガ、一昨年ノ議會デ通ツタノデアリマスガ、ソレヲ實施シテ行クト、伐期ニ達シテ居ルモノデナケレバ伐レナイ、ソコデ伐期ノモノニ限リ此ノ命令ヲ出スコトニナレバ——又賣渡スノモ伐期ガ來テ居ルカラ、命令ガ來ヌデモ施業案ニ依ツテ當然伐期ガ來テ居ルカラ伐採スル、其ノモノニ賣渡スコトヲ命令ズル、斯ウ云フ趣旨デスカ、又施業案ニ依ツテ伐期ノ來テ居ラヌモノハ伐レナイガ、ソレデモ此ノ第二條ノ權力ガ及ンデ伐ラセル力ガアルト云フ譯デスカ

○井野政府委員 第二條ハ、無論施業案ニ於テ伐期ノ來タモノニ、此ノ命令ヲ出ス積リデアリマス、伐期ノ來ヌモノニ出シマシテハ、森林法トノ間ニ矛盾ヲ生ズルカラ、サウ云フコトハサセナイ積リデ居リマス

○松尾(四)委員 ソレデ森林法トノ牴觸ノ點ハ明カニナリマシタ、森林法ニ依ツテ施業案ヲ編成シタ場合ニ於テ、施業案ヲ第一ニスル、而シテ木材統制法ニ依ル伐採命令ノ發動ハ第二ニヤルト云フコトニナル、ソコデモウ一ツ伺ヒマス、サウナルト此ノ木

材統制法ヲ實施シテ、木材ノ生産ノ需給ヲ調節スルコト云フニハ、最近需要ガ非常ニ多クナツテ來タ、仍テ供給ヲ増サナケレバナラヌ、併シナガラ施業案ガ出來テ居ツテ供給ヲ増スニモ増セナイ、施業案ト云フモノデチャント括ラレテ居ル、伐採スル木材ハ決マツテ居ツテ、餘計伐ルコトハ出來ナイ、ソコヘ此ノ法律ヲ持ツテ來テ、餘計出サウニモ出セナイ、サウ云フ場合ガ實際問題トシテ起リ得ルダラウト思ヒマスガ、如何デスカ

○井野政府委員 是ハ國有林ニ付テモ同ジダト思ヒマス、國有林モ施業案ヲ立テ伐採ヲ致シテ居リマスガ、最近ノ木材ノ需要ニ應ジテ、施業案ニ多少簡易ナ改訂ヲシテ、サウシテ増加スル需要ニ對シテ應ジテ居リマス、無論先程申上ゲマシタヤウニ、普通ノ場合ヲ豫想シテ施業案ト云フモノハ立テテ居リマスルガ、斯ウ云フ時期ニ於テハ、或ル程度ノ簡易ナ改訂ヲ致シマシテ、サウシテソコニ理想カラ申セバ多少遠ザカルコトガアリマシテモ、需要ニ應ズル場合ニハ伐ラセルト云フコトモ考ヘテ居ル、併シ其ノ改訂ニ當リマシテハ、無論勝手ニ改訂スルノデハアリマセヌノデ、森林組合トモ十分御相談申上ゲテ改訂ヲ圖ツテ行ク、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ル次第デアリマス

○松尾(四)委員 ソレマデニ御考ヘニナツテ居レバ、相當森林資源ノ涵養ト云フコトニ御關心ヲ持ツテ居ルト云フコトガ窺ハレマスカラ、其ノ點ハ諒承致シマシタ、其ノ次ニ御伺ヒシタイノハ、立木ト云フモノハ、立木登記法ニ依リマシテ、不動産トシテ取扱ハレテ來テ居ルノデアリマシテ、物權デ

ヤナイノデス、ソレハ既ニ大藏省ニ於キマシテモ、本年議會ヲ通過致シマシタ相續稅法改正其ノ他ノ問題ニ於テ、立木ハ不動産トシテ認メル、斯ウ云フコトニナツテ居ルノデアリマスガ、此ノ點ハ御認メニナリマスカ

○井野政府委員 立木ハ從來カラ大體土地ニ定着スルモノト云フ考ヘデ、不動産ト云フ見方モアリマス、併シ又材積ト云フ見地カラ見マスレバ、或ハ動產の性質モ持ツカモ知レマセヌケレドモ、法律上ノ解釋ハ、不動産ト解釋シテ宜カラウカト思ツテ居リマス

○松尾(四)委員 ソコデ伺ヒタイノハ、此ノ第二條デ、行政官廳ハ所有者ニ對シテ賣渡ヲ命ズルコトガ出來ルト云フコトヲ書イテ居ルノデスガ、此ノコトハ立木ヲ持ツテ居ル所有權ニ對シテ變更ヲ命令スルコトニナルノデス、即チ所有權ヲ侵スト云フコトニナルト思フノデスガ、所有權ヲ侵スト云フ場合ニハ、我が國ノ憲法ニ於テ、ハツキリト其ノ場合ヲ規定サレテアルノデス、憲法ノ第二十七條ニ「日本臣民ハ其ノ所有權ヲ侵サルコトナシ公益ノ爲必要ナル處分ハ法律ノ定ムル所ニ依リ」斯ウ云フコトニナツテ居ル、即チ公益優先デアル、所有權ガ侵サレルト云フ場合ハ、先ヅ公益デアルカナイカト云フコトガ、先決デナケレバナラスト思フ、ソレカラ公益デアルト云フコトガ決マツタナラバ、其ノ處分、即チ所有權ヲ侵スト云フ行爲ハ、必ズ法律ヲ定メラレタモノデナケレバナラス、單ナル地方長官ノ命令ダケデ所有權ヲ侵害スルコト云フコトハ、憲法上認メテ居リマセヌガ、是ハドウ云フ風ニ解釋シテ宜シイノデアリマスカ

○井野政府委員 ソレハ第二條ガ即チ法律ニナルノデアリマス、即チ公益上必要ナリヤ否ヤト云フ認定ハ、是ハ地方長官ノ認定ニナリマスガ、其ノ認定ガアツテ、而モ木材ノ需給調整上、即チ軍需材或ハ「バルブ」、坑木等、今日ノ生産力擴充ノ爲ニ、是非必要ダト云フ公益上ノ目的ヲ持マスレバ、此ノ第二條ノ法律ニ依リマシテ所有權ノ制限ヲスルノハ、少シモ憲法違反ニハナラヌト考ヘマス

○松尾(四)委員 サウ云フ御考ヘデアレバ、今日マデノ例ニハ全然反スルノデアリマス、其ノ例トシテハ、第一ニ土地收用法デス、法律ニ依ツテ所有權ヲ侵ス、其ノ土地ヲ收用スルコト云フ場合ニハ、必ズ準備行爲ガ要ル、先ヅ人ノ土地ヲ收用スル場合ニハ、其ノ土地ノ調査ニ入ル、其ノ土地ノ調査ト云フコトダケデモ、許可ヲ取ツテ、一定ノ期間告示シテ、ソレカラ調査ニ入ル、調査ガ濟ンダラ收用法ニ依ツテ事業認定ヲ申請スル、サウシテ公益のカドウカト云フコトヲ定メル、ソレカラ決定メタモノヲ一定ノ審査會ニ掛ケテ、其ノ手續ヲ履ンデ行ク、ソレニモ不服ガアレバ裁判所ニ訴ヘル、斯ウ云フ段階ヲ經テ行クト云フノデ、常ニ吾々臣民ノ所有權ハ尊重サレテ居ル、然ルニ是ノ勅令ヲ見ルトドウモ唯是ダケノコトデハ、私ハ法律トハ考ヘラレマセヌ、第二條ニ書イテアルノガ法律デヤナイカト言ハレマシテモ、サウ云フ手續ハ今日マデ我國ノ法律ニ於テ先例ガアリマセヌ、森林法ノ關係ニ於キマシテモ、斯ウ云フ點ハ非常ニ鄭重ニ扱ツテ居リマス、今度ノ資料ノ森林法中ニモアリマスガ、非常ニ鄭重ニ扱ツテ居ツテ、第四章ニ土地ノ使用及ビ收用ト云フトコロ

ニアリマス、是等デモ是ダケノ規定ヲシテ居ル、而モ是ハ帝室林野局ノ御使用ニナル道路ヲ收用サレ、使用サレルト云フ場合デモ、地方長官ガ協議シテ、而モ相當ノ手續ヲ經ナケレバ出來ナイヤウニ規定シテ下サツテアル、左様ニ嚴格ニ臣民ノ所有權ニハ保護ヲ與ヘテ居ツテ、林道ヲ作ル爲ニ必要ナ土地ノ使用ダケノコトデモ地方長官ノ命令ダケデハ出來ナイ、然ルニ是案ニ依レバ、此ノ山林ヲ此ノ場所ニ於テ何石ナラ何石ヲ伐採スルコトヲ命ズル、又幾ラノ價デ賣渡シヲセヨト云フコトヲ地方長官ガ決定シテ、ソレデ宜イト云フコトデハ、是ハ決シテ法律デハナイ、私ハサウ云フモノハ法律ダトハ考ヘマセヌ、法律ニ依ツテヤルト云フニハ、其ノ手續ヲ明カニスル制度ガナケレバイカスト思ヒマスガ、ドウ御考ヘニナリマスカ

○井野政府委員 所有權ニ對シマスル制限若シクハ其ノ他ノ行政行爲ニ付キマシテハ、無論慎重ニ致サナケレバナラスト思ヒマスルガ、併シ今日戰時ノ時代ニ於テ色々立法ハ、比較的從來ノ平時ノ立法トハ違ツタ制限規定ヲ設ケテ居ルノデアリマス、御承知ノ國家總動員法ヲ御覽願ヒマス、勅令デ以テ所有權ヲ制限シ得ル規定ガ澤山ゴザイマス、是ハ勅令ニ讓リマシテ、簡易ノ方法デ所有權ニ或ル程度制限ヲ加ヘテ居リマス、是モ勅令デ以テ先程申上ゲマシタヤウナコトニシテ、減多ニサウ云フコトハシナイト云フ規定ヲ設ケル積リデアリマスカラ、少シモ憲法違反ト云フコトニハナラヌ、總動員法ヲ御覽願ヒマス、殆ド之ニ類似ノ條項ハ澤山ゴザイマスカラ、御覽願ヒタイト思ヒマス

○松尾(四)委員 ソレハ總動員法ト云フモ

ノハ、事變解決ニ對シテ國家ノ總力ヲ舉ゲテ、之ニ向ケナケレバナラヌト云フ場合ニ於テハ、如何様ナコトヲ政府ガオヤリニナツテモ宜イト云フ位ノモノデス、ソレトハトハ全然違フ、地方木材株式會社ノ取扱フ木材ノ中ニハ、軍需公用木材トシテ先行的ナモノガアル、併シナガラ酒樽ニナルヤウナモノモアツテ、民間ノ需要モ入ツテ居ル、其ノ木材會社ガ此ノ命令ヲ發動シテ、買フ時ニ所有權ヲ侵サナイト云フコトハ言ヘナイ、是ハアナタガ言ハレルヤウニ、減多ニ使ハヌト云フガ、ソレナラバ減多ニ使ハヌ法律ナラバ拵ラヘヌ方宜イ、法律トシテ拵ヘル以上ハ、所有權ヲ保護スルト云フ、憲法ニ定メラレタ臣民ノ權利ヲ尊重スルコトガ當然デアル、公益ノ爲ニ處分スルノハ、法律ニ據ツテ、定ムル所デナケレバ出來ナイ、デアリマスルカラ、是ハ價格ヲ決定スル上ニ於テモ、土地收用法デ、其ノ土地ノ價ヲ決メラレル場合ニ於キマシテモ、田地ハ田地、畑ハ畑、山林ハ山林ト云フ、一般的ナ價格ガアツテモ、ソレダケデハイケナイ、必ズ收用法ニ掛ケテ、其ノ所有權ノ個々ニ付テノ價ト云フモノヲ決メナケレバナラヌノデスカラ、此ノ個人有ノ山林ノ如キハ、各、其ノ條件ガ非常ニ複雑シタ條件デ以テ山林ノ價ト云フモノハ決マルノデアル、各種各様デアリマス、所謂千種萬態ト云ヒマスカ、色々「コンディション」ガアル譯デアリマス、ソレニ依ツテ初メテ値段ガ決マル、ソレダケ私ニ言ハセレバ、此ノヤウナヤリ方デハ實ニ亂暴極マルモノデアルト思フノデアル、ナゼ亂暴カト言ヘバ、之ヲ決メル所ノ條件ハ何カト云ヘバ、勅令案ノ第二

項ニ賣買價格ハ立木トシテ生産セラルベキ資材ノ市場價格ヨリ伐採費、送材費、運賃ヲ引イタモノヲ基準ニシテ決メルト書イテアル、斯ウ云フ單純ナモノデ山林ノ價ガ決マルモノデハナイ、而モ此ノ第二條ノ市場價格ト云フモノハ、是ハ山林家ニ關係ガナク決マツテ居ル、材木屋同士ガ決メタ値段デ以テ強制サレテ、其ノ強制賣渡ノ處分ニ從ハナケレバナラヌ、斯ウ云フコトハドウ考ヘテモ所有權ノ侵害ニナルト思フ、是ハ此ノ法律ダケデハ行カヌノデアリマス、ドウカ此ノ點ニ付テハ、アナタガ此ノ第二條ノ發動ハ減多ニシナイノデアル、是ハ斯ウ云フコトヲヤツテ置イテ、聽カナイ時ニ使フ、聽カナイ時ニ使フト云ツテモ、法律ガ出來タ以上、法律ハ使ハレルコトニナルノデアルカラ、使ハヌト云フコトハ、是ハ刀ヲ振舞シテ置イテ、聽ケバオ前ノ首ハ斬ラナイガドウダト言フノ同ジデアル、斯ウ云フコトヲシテ置イテ、貴重ナル臣民ノ權利ヲサウ輕ク見ラレルヤウナコトハ——總動員法トハ全然違ヒマス、總動員法ニ於テ臣民ノ權利ヲ制限スルノハ、是ハ事變解決ノ爲メデアツテ、又事變ガ濟メバ直グ廢メテシマフト言ツテ居ル、事變ガ濟メバ總動員法ハ廢止ニナル、所ガ之ニ關シテハ問題ハ永久ニ殘ル、此ノ條文ガ出來タ以上ハ、事變ガ濟ンデモ廢ミハシナイ、總動員法ガアルカラ、總動員法デ以テ、此ノ頃臣民ノ權利ト云フモノヲドン／＼拘束シ、又制限ヲシテ行カレテモ、是ハ國民ハ聽イテ行キマス、事變解決ノ爲ニ總力ヲ擧ゲテ居ルノデアリマスカラ、ソレハ出來マス、又此ノ問題ハ實際問題トシテ、是ハ軍需公用材デアアルカラ、オ前ノ方デ出サナ

ケレバナラヌト云フノハ、是ハ出來ル相談デス、併シ是ハ軍需公用材ニ便乗シテ何ヤルカ分ラナイ、地方木材會社ハ全部民間ノ會社デアル、而シテ地方廳、知事ガ強制ニ賣渡ヲ命令シ得ルコトニナツテ居ル、馬鹿馬鹿シイデハアリマセヌカ、是ガ主務大臣ナラバ相當ニ國務大臣トシテノ責任ハアルガ、地方長官ガ命令シテ斯様ナコトガ出來ルト言ツタナラバ、安心シテ山林家ハ山林ヲ持ツテ居ラレマセヌ、ドウカ此ノ點ニ付テ能ク御考ヘニナツテ御答辯ヲ願ヒタイ、是ハ重大ナルコトデスカラ、大臣ヨリ御答辯、願ヒタイト思ツテ居ルノデス

ナ場合ニ限ツテ、斯ウ云ツタヤウナ命令ヲ發布サセタイ、斯ウ考ヘテ居リマス、其ノ致シマス者ハ地方長官ニ致シマスカ、主務大臣ニ致シマスカハ、モウ少シ私共ノ方デモ考慮致シマス、大事ナ大キナ問題ハ、無論是ハ主務大臣ニシナケレバナラヌト思ツテ居リマス、小サナ問題ハ、或ハサウ云ツタヤウナ限定ヲ附シマシテ、地方長官ニ任シテモ宜イカト思ツテ居リマス、ソレ等ノ點ハ十分考慮致スコトニ致シマス

○松浦(周)委員 一寸關聯シテ、サツキ次官ノ仰シヤイマシタ森林ノ所有權ノ意義ニ付キマシテ、アレハ基本ニナリマスカラ御答辯ヲ願ヒタイト思ヒマス、立木ハ森林ノ收穫物デアリマス、土地ト一緒ノ場合ニハ登記ガ出來ルト思ヒマスガ、立木ダケデハ登記ハ出來ナイノデアリマス、ソレハ所有權ノ關係ニ付テ、是ハ基本ノコトニナリマスカラ、一ツ能ク御答辯ヲ願ヒタイト思ヒマス、尙ホ森林ノ此ノ所有權ノ觀念ト云フモノニ對シマシテモ、御聽キシテ置キタイト思ヒマス

○井野政府委員 是ハ無論大臣カラ御答ヘスルノガ適當ト思ヒマスガ、今オイデガアリマセヌカラ、私ガ大臣ニ代ツテ責任ヲ以テ申上ゲマス、第二條ハ御話ノヤウニ所有權ノ制限ニ關スル法律デアリマスカラ、其ノ運用ハ極メテ適正ヲ期シテ行キタイ、而モ第二條ハ此ノ法律ニ依リマシテ所有權ヲ制限スルノデアリマスカラ、憲法違反ニハ無論ナラナイノデアリマスガ、第二條ニ基ク勅令ノ決メ方、是ガ實ハ難カシイ問題ニナルト思フノデアリマス、デアリマスカラ、先程御示シ申上ゲマシタ勅令ニ付テ、大體當局ガ考ヘテ居ル考ヘ方ハ、斯ウ云フ考ヘ方デアリマスルガ、併シ能ク事情ヲ調査致シマシテ、ソコニ業者又ハ山林所有者ノ間ニ不安ノナイヤウニ十分考慮致シタイ、殊ニ總動員法トノ關係ヲ申上ゲマシタノハ、第二條ヲ運用致シマスヤウナ場合ニハ、是ハ總動員法デ規定シテモ宜イヤウナ、即チ軍需材デアルトカ、或ハ「パルプ」、坑木材デアルトカ、所謂生産力擴充ノ爲ノ資材ノ必要カラ、ドウシテモソレガ要ルト云フヤウ

○井野政府委員 立木ガ土地ニ附隨致シマス時ニハ、是ハ不動産ト考ヘテ居リマス、併シ立木ダケトシテ賣買ヲシマス場合ニハ、是ハ不動産ノ性質ヲ持ツト云フコトヲ、先程申上ゲタノデアリマス

○松尾(四)委員 今立木ニ付テ御話ガアリマシタガ、立木ハ登記スレバ不動産ニナル、不動産登記法デ決メテ居リマスカラ、立木ハ登記スレバ不動産ニナル、ソレハ總テ不動産トシテ扱ツテ居リマス、是ハ先般ノ相續稅物納制度委員會ニ於テ、不動産ニ依ル物納ヲ認メルト云フトキニ、不動産ノ中ニ含ンデ居ルト云フコトヲ、ハツキリ大藏省

ハ答辯ヲシテ居ル

○井野政府委員 其ノ點ハ私ハ斯ウ云フ風ニ承知シテ居リマス、立木ハ登記ヲスレバ不動産ニナリマスガ、登記シナケレバ立木ト云フモノハ動産の性質ヲ持ツテ居ル、土地ト附隨シテ居レバ、是ハ不動産デアル、斯ウ云フ風ニ了解シテ居リマスガ、併シハ法律解釋デアリマスカラ、私ノ記憶ガ誤ツテ居リマスレバ、又後刻調ベマシテ御訂正申上ゲマス

○松尾(四)委員 此ノ第二條ヲ適用スルニ當ツテハ、十分慎重ヲ期シテ、山林所有者ノ不安ヲナカラシムルヤウニスルト云フ次官ノ御説明ハ、ソレハソレトシテ承リマス、併シナガラ此ノ立法ガ出來タラ、モウ直グ地方木材會社ハ之ヲ振廻ハス、是ハ明カナコトデス、今木材業者ノ間デ何ヲ言ツテ居ルカト云ヘバ、今度ノ木材會社ヲナゼ拵ヘルカト云ヘバ、アノ木材會社ガ出來レバ、材木ヲ買フ時ニハ、政府ノ命令ヲシサヘスレバ買ヘルト云フコトニナツテ居ルカラ、便利ダカラト言ツテ居ル、命令ヲ出セバ一定ノ價格デ買ヘルコトニナツテ居リマス、サウシテ此ノ木材會社ヲ拵ヘル、亂暴ナ話デアル、山林所有者ハドウナル、アナタハ御承知デゴザイマセウガ、先刻申シタ通り、公益ノ爲ニ其ノ所有權ヲ制限スル場合ニハ大切ニ扱ツタ、ソレハ最近ニ幾多ノ例ガアリマス、現ニ日本發達電氣會社ガ電氣設備ノ現物出資ヲスルト云フ場合ニ於キマシテハ、其ノ現物ノ評價ト云フモノニ對シテハ、電力評價委員會ト云フモノガ出來テ居ル、此ノ委員會ハ相當立派ナ御方ガ寄ツテ構成ヲシテ、サウシテ立派ナ基準ガ出來テ居ル、而モ其ノ電力設備ノ評價ヲスル場合ニ當ツテハ、

利益配當ヲ還元スルト云フ率ニ付テモ、帝國議會デ其ノ率ヲ審議シテ居ル、四七ヲ標準ニスルカ、或ハ七九ヲ標準ニスルカト云フコトヲ審議シテ居ル、サウシテ其ノ評價委員會デ一ツノ規定ガ出來テ、此ノ規定ニ依ツテヤツテ居ル、最近此ノ種ノ所有權ヲ侵害スルヤウナ事態ハ澤山起ツテ居リマス、總動員法ニ於テモ、是ハ總動員審議會デ更ニ審議ヲ經ルコトニナツテ居リマスカラ、

サウ云フコトガ出來ルコトニナツテ居ルデセウガ、ソレト同ジヤウニ見テ、總動員法ニ斯ウ云フコトガ書イテアルカラ何時デモヤレル、斯ウ云フヤウニ見テ宜イデハナイカト云フナラバ、是ハ第二條ハ御取消ニナツタラドウカ、總動員法ノ發動ナラバ、國民ハ何デモ承知シナケレバナリマセス、吾々ハ事變解決ノ爲ニ總力ヲ擧ゲテ戰ハナケレバナラス時ニハ、森林モ擧ゲル、財産モ擧ゲルコトモ起ルデセウ、是ハ總動員法ニ依ツテ擧ゲルコトハ喜ンデ擧ゲルガ、ソレハ永久的ニ制限スル所ノ法律ヲ拵ヘテ、森林業者ハ地方長官ガ命令スレバ、何デモ一定ノ價格デ出サナケレバナラス、サウ云フコトハ出來ナイ、デスカラ此ノ點ハ慎重ニ取扱フコトヲ御答辯ダケデハ、吾々ハ承服ガ出來マセス、總動員法ヲ適用シテヤリ得ル條文ガアルノデアリマスカラ、總動員法ヲ適用スレバ宜イノデ、此ノ第二條ハ削除ナサルコトガ當然ダと思フガ、モウ一度伺ツテ置キマス

○井野政府委員 第二條ニ付テ私ガ只今申上ゲマシタ農林當局ノ氣持ハ、是ハ私ノ所デ言ツテ居ルノデハナクシテ、此ノ公ノ席上デ、責任アル地位デ申上ゲテ居ルノデアリマスカラ、此ノ運用ニ付テハ御信用願ヒ

タイト思ヒマス、總動員法トノ關係ニ付テハ、總動員法ガ要求スルヤウナ、公益上必要ノ場合ト同ジ程度ノモノデナケレバ、是デハヤライナト云フコトヲ申シテ居ルノデアリマス、ソレデハ總動員法デヤツタラ宜イデハナイカト云フ御質問デアリマスルガ、

總動員法デアルニハ、又總動員法トシテノ手續ヲ要スル譯デアリマス、併シ是ト同ジヤウナ關係ニアラ法律モ他ニアリマスノデ、サウ云フモノト關聯シテ、木材統制法ト云フモノデ御協賛ヲ得ル方ガ宜イノデハナイカ、若シ是ガナケレバ、總動員法ノ勅令デヤラウト思ヘバ、ヤレルカモ知レマセス、併シサウ云フコトハ私共ハヤリタクナイ、ヤハリ木材統制法ト云フモノヲ出ス以上ハ、總動員法デアルヨリモ、第二條ニハツキリ謳ツテ、サウシテ御協賛ヲ經テヤツテ行ツタ方ガ、公明正大デハナイカ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○松尾(四)委員 ソレハ私ハ全然政府委員ノ考ヘガ違ツテ居ルヤウニ思フ、總動員法ヲ發動スル時ニハ、閣議ニ掛ケテ勅令ガ出テ行クノデスガ、是ハ地方長官ガヤレルノデス、是ガ通ツタラ地方長官ガヤレル、ソナ總動員法ガアルノデスカ、總動員法デ何デソナコトガヤレルカ、斯様ニ人民ノ權利ヲ侵害出來ルト云フ條文ガ、何處ニアリマス

○井野政府委員 勅令デ地方長官ガサウ云フ命令ヲ出ス規定ハ、總動員法デ書ケルノデアリマス、總動員法デ地方長官ガ命令ヲ出スト云フコトヲ書カウト思ヘバ、現在ノ總動員法ニ基イテ書ケルノデアリマスガ、總動員法ニ關スル勅令ヲ出スコトニ付テハ、總動員審議會ニ掛ケナケレバナラス、ソレ

ハ勅令ヲ作ル手續デス、出來タ勅令ニ是ト同ジ規定ヲ置カウト思ヘバ置ケルノデス

ガ、其ノ點ハ第二條トシテ法律トシテ堂々ト出ス方ガ公正ダ、勅令デ議會ノ協賛ヲ經ナイデ行クヨリモ、此ノ方ガ公正デアル、私ハ斯ウ云フコトヲ申上ゲテ居リマス

○松尾(四)委員 今ノ御答辯ニ依ルト、總動員法ヲ發動スレバ、此ノ事ガ書キ得ルガ、斯ウ云フコトヲ之ニ書イテアル方ガ明瞭デハナイカ、斯ウ云フヤウニ聞エマス、サウスルト又是ガ違ツテ居ル、ナゼカト云ヘバ、總動員法ヲ發動スル場合ニ於テハ、審議會ニ掛ケテ、斯ウ云フ部分ナラバ勅令デ地方長官ニ任シテモ宜イト云フコトデ、初メテソレガ通過シマス、是ハサウデハナイ、初メカラ地方長官ニ任セル、又總動員法ヲ發動スル時ニハ、サウ云フコトヲスルカドウカ分ラヌガ、假ニアリトシテモ場合ガ全然違フ、公益デアルカ公益デナイカト云フコトヲ、先ツ審議シナケレバナラス、總テ手續或ハ法律デアル時ニハ、先ツ是ガ公益デナケレバ出來ナイト云フコトハ御承知デセウ、公益デナケレバ出來ナイ、所ガ公益デナイ民需ノ用材ヲ公益ト言ヒマスカ、生産擴充ノモノニモ公益ト言ヘルモノモアルデセウ、其ノ他ノ民需ノモノモ、一般ノ人ガ使フノダカラ、公益ニハ違ヒアリマセスガ、サウ云フコトヲ言ヘバ、米ヲ作ルコトモ公益デアル、併シソレハ公益ト云フ文字ハ當ラナイ、公益ト云フモノハ、本當ニ特定サレタル公共的ナモノデアアル、或ハ軍需公用材ノ如キ、或ハ本當ニ軍需品ノ生産擴充ニ必要ナモノ、軍需工場ノ生産擴充ニ使フ所ノモノト、ハツキリシタモノデナケレバ、人ノ所有權ノ侵

害ハ出來マセヌ、然ルニソレヲ地方長官ニ何デモ命令シテヤラセルノデハ、ドンナ所ニ木材ガ要ルノカ分ラヌ、サウ云フコトヲ地方長官ニ任セルト云フコトハ、恐ラク總動員審議會ニ掛ケテモ異議ガ起リマス、審議會ニ掛ケテ勅令デスウ云フモノガ規定出來ルト言ヒマスガ、サウデハナイデセウ、斯ウ云フモノヲ地方長官ガヤレルト云フコトヲ規定出來ルトハ私ハ考ヘマセヌ、是ハ憲法ノ第二十七條ニ反スル、全然考ヘ方ガ違フト思フノデアリマス

○井野政府委員 總動員法ノ手續ヲ一ツ能ク御考ヘ願ヒタイノデアリマシテ、私能ク覺エテ居リマセヌガ、總動員法ニハ抽象的ニ、戰時必要アル場合ニ於テ、總動員物資ニ關シ總動員業務ニ使フヤウナ場合ニハ、設備デアルトカ、或ハ其ノ他ノ所有權ニ付テ、勅令ノ定ムル所ニ依ツテ相當ノ制限ヲ爲スコトヲ得ルト云フ規定ガゴザイマス、其ノ勅令斯ウ云フヤウナ第二條ノ規定ヲ書キマシテモ、ソレハ總動員ノ法律ニ基ク勅令デアリマスルカラ、憲法違反ニナラスト云フ解釋ガ、今日ノ解釋ニナツテ居リマス、然ラバ其ノ勅令ヲ出ス手續ハドウカト申シマス、ソレハ總動員審議會ニ掛ケマシテ、其ノ勅令ヲ規定スルノデアリマス、其ノ場合ニ於テ總動員審議會ノ議員ガ、ソレニ對シテ適否ヲ判斷致シマシテ、其ノ勅令ヲ認メルノデアリマス、今回ノ行キ方ハ、勅令決定メマスコトヲ法律ニ書キマシテ、總動員審議會ニハ一小部分シカ出テ居ラマセヌガ、議會ノ御協賛ヲ經ルコトニナレバ、全部ハ議員ノ方ニ條文ヲ御目ニ掛ケマシテ、政府ガ運用ニ付テハツキ趣旨ヲ言明致シマシテ、御協賛ヲ得ルノデアリマス、總動

員法ニ基キヤリ方ヨリハ、木材統制法ト云フ法律ヲ作ル以上ハ、此ノ方ガ公正デアル、若シ斯ウ云フ法律ヲ出シマセヌケレバ、總動員法デスウ云フ規定ヲ作ルコトモ出來ルノデアリマス、無論總動員審議會ノ協賛ヲ得ナケレバイケナイコトデゴザイマスケレドモ、十分ニ趣旨ヲ御説明申上ゲレバ通ルコトト考ヘマスカラ、ヤハリ同ジヤウナ規定ガ出來得ルト云フコトヲ申上ゲテ居ルノデアリマス

○松尾(四)委員 私が總動員法ノ場合ニオヤリニナル手續ト、此ノ場合トハ全然違フト申シマスノハ、總動員法ハ戰時ノ際ニ於ケル臨時立法デアルガ、是ハ永久ノ法律トナル、モウ一ツハ第二條ノ行為ヲナサル時ニハ、必ズ其ノ手續手段ヲ規定シタモノガナケレバナラス、單ニ地方長官ガ命令スルト云フダケデハ、其ノ内容ガ分リマセヌ、其ノ場合第一ニ公益デアルカナイカラ決メナケレバナラス、其ノ手續ヲ執ラナケレバ、人ノ所有權ニ足一步モ入レルモノデハナイ、入ル時ニハ手續ヲ執ラナケレバナラス、サウ云フコトヲ皆規定シナケレバナラス、サウデナケレバ實ニ亂暴デアリ、危險デアリマス、此ノ法律ヲ作ルニハ、手續、手段、方法ヲ明カニ國民ニ知ラセテ置カナケレバナラス、唯單ニ是ダケノコトデ明カダト言ハレルガ、是デハ明カニナツテ居リマセヌ、土地收用法デモ、電力評價委員會ニ於ケル法規デモ、其ノ他サウ云フ例ハ澤山アリマス、森林法ニモアリマス、サウ云フコトニ對シテ不服ガアル場合ニハ、必ズソレヲ救済スル途ヲ設ケナケレバナラス、裁判所ニ出訴スルトカ、或ハ一ツノ審議會ニ訴ヘ出テ、審議會デ審議ヲスルトカ、必ズサウ云

フ點ヲ明カニシテ置カナケレバナラス、ソレヲ若シコシナ風ニ決メラレテハ異議一ツ言フコトモ出來ナイ、ソシテ法律ハアリマセヌ、法律ガ出來タ以上ハ、森林法ニモ書イテアリマスヤウニ、若シ不服ナ場合ニハ、地方森林會ニ掛ケルコトガ出來ル、尙ホ不服ガアル時ニハ、通常裁判所ニ願フ、是ガ森林法第五十五條デアリマス、第五十五條ニ「土地ノ使用若ハ收用、補償金又ハ擔保ニ付協議調ハサルトキ又ハ協議ヲ爲スコト能ハサルトキハ第四十條第二項ノ通知後一箇年以内ニ地方森林會ノ裁決ヲ求ムルコトヲ得」トアル、裁決ヲ求メル、サウシテ前項ノ裁決中土地ノ使用又ハ收用ニ關スルモノニ付キ不服アル者ハ、主務大臣ニ訴願ヲ提起スルコトヲ得、又違法ニ權利ヲ傷害セラレタリトスルトキハ、行政訴訟ヲ提起スルコトヲ得、又第一項ノ裁決中補償金又ハ擔保ニ關スルモノニ付キ不服アル者ハ、通常裁判所ニ出訴スルコトヲ得、但シ裁決ノ送付ヲ受ケタル日ヨリ九十日ヲ經過シタルトキハ此ノ限ニ在ラズ、斯ウ云フコトガ書イテアリマス、斯ウ云フ救済規定ハ土地收用法ニシマシテモ書イテアル、然ルニ是ハ地方長官ガ立木ニ對シテ伐採ヲ命令スル、不服ガアツテモ何トモ出來ナイデハアリマセヌカ、ソレヲ拵ヘルノガ法律ナンデスカラ、サウ云フ救済規定ヲ一ツモ置カズ、或ハソレハ知事ノ命令一本デヤル、ソシテ亂暴ナ——僅カニ二項目位書イテ、是ガ法律デアルト云ツテモ、法律トハ言ヘマセヌ、デスカラ法律ト云フモノハチヤント手續ガ要ルノデス、斯ナコトデハ救済ノ方法ガアリマセヌ、現ニ救済ノコトハ書イテアリマセヌ、若シ不服ダツタラドウシマス

○河野委員長 松尾サンニ一寸申上ゲマスガ、大分御質疑ガアツタヤウデスガ、其ノ問題ハ尙ホ一ツ政府ノ方モ研究ヲスルデセウシ、明日ノ懇談會ニ御譲リテ願ヒマシテ、他ノ問題ニ移ツテ御質問アラント願ヒマス

○内藤(正)委員 松尾サンノ其ノ點デアリマスガ、私ハ質疑ノ通告ヲ致シテ居リマセヌガ、實ハ此ノ間カラソレヲ思ツテ居ルノデス、ドンナ法律デモ命令ガ出テ不服ガアル時ニハ、救済スル方法ガ皆決メラレテ居ルノデアリマス、國家總動員法ノ上デモハツキリ分ツテ居リマス、先程ノ御説明ニ依レバ、マルデ學校ノ講義ヲ聽イテ居ルヤウナモノデアアル、法律ヲ拵ヘテ、其ノ中ニ勅令ヲ拵ヘレバ、ソレデ運用サレテモ宜イデハナイカ、ソレハ義理一片ノ説明デアリマス、松尾サンノ御質疑ノ中ニハ餘程味ハフベキモノガアルト思ヒマス、殊ニ最後ノ救済方法ニ至ツテハ、何等見ルベキモノガアリマセヌ、アタノ答辯ニモソレガアリマセヌ、斯クノ如キコトデハ甚ダ國民ガ困ルシ、非常時ノ場合デハ誰デモ差上ゲルト云フ覺悟ガアリマスガ、松尾サンノ仰シヤルノニ、便乗スル嫌ヒノアル、斯ウ云フ永久法ニ付テハ、格段ナル注意ガ要ルト私モ思ツテ居ルノデアリマス、御答辯如何ニ依リマシテハ、私共モ法律家ト云フ立場カラ、相當御質問申上ゲナケレバナラス點ガアルト思ヒマスカラ、特ニ御研究ヲ願ツテ、明日デモ宜シウゴザイマスカラ御答辯ヲ願ヒタイト思ヒマス

○井野政府委員 吾々ノ方デモ十分研究ハ致シマスガ、先程松尾委員ニ對シテ御答ヘ申上ゲマシタノハ、單ナル法律論ヲ申上ゲ

テ居ルバカリデナク、私共ノ氣持ヲ申上ゲテ居ルノデアリマス、第二條ノ運用ハ、サウ云ツタヤウナ亂暴ナ行キ方ハシナイデ、十分ニ政府トシテモ慎重ニシテ行クノデアリガ、萬一ノ場合ニ斯ウ云ツタヤウナ規定ガアリマスレバ、運用上便利デアルカラ、斯ウ云フ規定ヲ設ケナケレバナラヌト云フ氣持ヲ申上ゲタノデアリマス、ソレニ對シテ松尾委員ハ、是ハ憲法上下ウカ、斯ウ云フ法律上ノ御質問ガアリマシタカラ、憲法上ハ第二條ノ規定ガアリマスレバ、憲法違反ニハナラナイ、然ラバ細カイ手續ハドウスルカ、ソレヲ法律決メレバ宜イカ、勅令決メレバ宜イカ、是ハ自ラ見解ノ相違ニナツテ來ル譯デアリマシテ、吾々ノ方ハ第二條ト云フモノハ、今日ノ時勢カラ見テ軍需材、生産力擴充材ノ必要ノ時ニダケ、是ハ運用スル積リデアルカラ、總動員法ヲ作ルト同ジヤウナ氣持デ、之ヲ運用シテ行クノデアアル、ダカラサウ云ツタヤウナ御心配ハ要ラナイト云フコトヲ申上ゲタニ對シテ、松尾委員ハ、總動員法デ行クナラ宜イケレドモ、是デ行クノハワカシイデヤナイカト云フノデ、ツイ法律論ニ入ツテ、形式論ニ流レタノデアリマスレドモ、私ノ氣持ハ決シテ法律論ヲ申上ゲタリ、又理窟デ爭ツテ行キタイト云フ氣持ハ持ツテ居ラナイノデアリマシテ、木材統制ト云フコトハ今日ハ大事ナ時デアアル、ソレヲヤルニ付テハ、第二條ト云フ規定ガアリマスレバ、運用上非常ニ便利デアル、併シ減多ニ是ハ抜カナイモノデアアル、ヤリ方ニシテモ地方長官デイケナケレバ、主務大臣ニ移シテモ宜イ場合モアリマスカラ、ソレ等ノ點ハ勅令ヲ作リマス時ニ、十分ニ研究致シタイト云

フコトヲ申上ゲテ居ルノデアリマス
○内藤(正)委員 一寸モウ一言——御氣持ハ能ク分リマシタ、無論私共木材統制ニハ何カ必要デアルト云フコトモ考ヘテ居リマスガ、私共第三者カラ松尾サンニ對スルアタノ答辯ヲ聽イテ居ルト、ナニ國家總動員法デ行ケルノダケレドモ、法律デヤツテ行ツタ方ガ議論ガ少クテ宜イダラウト思ツテ出シテヤツタノデスト云フヤウニ聽取レルノデアリマス、殊ニ私共ハ職業上色々批評ハシテ居リマスガ、アナタノ御答辯ニ依ルト冷ヤカナ、ナニト云フヤウナ氣持ガスルノデアリマスカラ、特ニ是ハ御留意ヲ願ツテ置キタイト思ヒマス、ソレカラ尙ホ今ノ點デアリマスガ是ハ特ニ御考慮ニナリマセヌト、段々ト、此ノ空氣ガ惡クナル、外ノ註文ニハ皆救済方法ガ書イテアルガ、此ノ註文ニハナイ、ナイノハ遺憾デアリマスカラ、是ハ何處ニ御入レニナリマスカ、或ハ又是ハ何處デ救済スルノカト思ツテ申上ゲテ置キマスガ、勅令デハ此ノ救済方法ハ出來ナイト思ヒマス、デアリマスカラ救済方法ヲ考ヘルナラ、例ハ松尾サンモ言ハレタヤウニ、特ニ不服アル者ニ對シテハ何等カノ訴願ヲスルトカ、或ハ通常裁判所ヘ出訴サストカ、サウ云フモノヲ考ヘル時ニハ法文ノ何處カニ入レナケレバナラス、ダカラアナタノ御答辯ノ何々ニ依ツテハ、非常ニ是ハ重大ダト思ヒマスカラ、特ニ明日マデ御研究ヲ願ツテ、成ベク此ノ議場デ非常ナ問題ガ起ラヌヤウニ、アナタノ方カラ進ンデ、私ハ斯ウ云フ所ガ間違ツテ居ツタ、斯ウ云フ風ニ行カナケレバナラナカツタト肚ヲ打明ケテ——唯懇談デハイカナイ、肚ヲ打明ケテ、モウ少し親切ナ御答辯ヲ戴キタイト思ヒマ

ス、是ダケ申上ゲテ置キマス
○松尾(四)委員 委員長カラ御注意モアリマシタカラ、其ノコトハ懇談會デ御話申上ゲルコトニシテ宜イト思ヒマスガ、ソコデ其ノ點ハ協議會デ御話ヲ申上ゲマスガ、總法案ヲ提案サレマスル時ニ、政府ハ必要ナル條項ニ付テハ全部勅令ト云フモノヲ出スノデス、法令ト共ニ勅令ガ附則トシテ出テ來ル、サウシテ初メテ其ノ審議ガ圓滑ニ進ムシ、能ク分ル、今マデ皆其ノ通りニナツテ居ル、今回其ノ勅令ヲ出スカ出サナイカト云フコトヲ、初メニ御尋ネシテ居ル、ソレダカラ洵ニ不明瞭デアリ、先程内藤君ノ言フヤウニ、法律デナケレバ、救済ノ途ハ開ケラレナイノデス、是ハ氣持ハ能ク分ツテ居リマスヨ、次官ノコンナ亂暴ナモノハ使ハナイノダト云フ、其ノ氣持ハ能ク分ツテ居ルノデアリマスガ、之ヲ書イテアルト云フコトハ、山林所有者ヲシテサウ云フ不安ヲ持タサセテ、山林業者ニ非常ナ脅威ヲ與ヘル、私共ノ方ハ山林業ヲ以テ、祖先傳來大切ニ森林ヲ保護シテ、ソレガ唯一ノ財産デ今日ニ來テ居ル、茲ニ美シイ家族制度ガ出來テ來テ居ルノデアリマス、吾々ノ方ノ地方デハ其ノ一番主タル財産ハ山林デアリマス、ソレヲ此ノ前議會デ相續稅ノ増徴案ガ出テ、非常ニ過重ナ負擔ニナルト云フ時ニ、相續財產ヲ決定スル時ニモ、山林ノ價格ノ決定ニ對シテ、亂暴ナ決定ヲスルト云フ場合ガアツタノデ、ドウモ其ノ相續シテ行ク人ガ倒レルヤウナ家ガ澤山出來ルノデス、山林ノ價格ヲ決定スル上ニ、不當ナ價格ノ決定ガアツテ、ソレヲ救済スル爲ニ相續稅物納制度ヲ御同意ニナツテヤラレタ、ソレ位此ノ山林ト云フモノガ家庭ト密接ナ

關係ヲ持ツテ居ル地方カラ、私ハ實ハ參ツテ居ルノデアリマス、其ノ地方ノ者ハ此ノ中ニ非常ナ不安ガアル、是ハ大變ナコトデス、地方長官ガ命令一本出シテ、人ノ所有權ヲ侵スコトガ出來ルト云フヤウナコトハ、今日ノ法制上イケマセヌヨ、何等救済ノ途ヲ開ケテナイト云フヤウナ法律ハアリマセヌ、今日陸軍ノ嚴格ナ軍律ノ下ニ於テ、軍人ガ罪ヲ犯シテモ、ヤハリ辯護士ヲ附ケテ大切ニ審議シテ居ラレル、斯様ニ總テ救済ノ途ガ付ケテアル、然ルニ命令一本デヤラレル、ソレデヤラレツキリダト云フヤウナ亂暴ナコトハ、日本ニハアリマセヌ、農林省ノ此ノ法案ダケデスヨ、コンナモノハ私ハ永ラク議會ニ出テ居テ初メテ見ルノデス、皆不服ノアル時ニハ裁判所ニ出訴スルコトガ出來ル、一昨年議會ヲ通過シタ日本發送電株式會社ノ法案ノ時ニモ、現物ヲ出資シテ出サセル、其ノ評價ニ若シ不服アル時ハ裁判所ニ訴ヘルコトガ出來ルト、斯ウ書イテアルノデス、仍テ是ダケデハイケマセヌヨ、ソレヲ拵ヘル、ガ法律ダ、是ハ委員長カラ御注意モアリマシタカラ懇談會ニ讓ツテモ宜シイガ、勅令ヲ御出シニナルト云フコトニ委員長カラ御注意ニナツテ戴キタイ、是ハ私ノ議論バカリデハナイ、恐ラク法曹界ノ人ノ所ニ持ツテ行ケバ笑ヒモノニナルト思ヒマス、コンナモノヲ通シテハ駄目デスヨ
○河野委員長 一寸速記ヲ止メテ……
(速記中止)
○河野委員長 速記ヲ始メテ——理事諸君ト御相談致シマシタ結果、本日ハ此ノ程度デ散會致シマシテ、直チニ懇談會ニ入ルコトニ致シマス、隨テ委員以外ノ方ハ御退席

ヲ願ヒタイト思ヒマス

午後二時十一分散會

昭和十六年二月二十日印刷

昭和十六年二月二十日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局